

年度評価シート

課名 スポーツ振興課

施設の名称 有度山総合公園運動施設 城北運動場 清水長崎新田スポーツ広場	指定管理者名 三幸株式会社																																		
1 履行状況																																			
<p>(1) 目標達成</p> <p>ア 利用者満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> 有度山総合公園運動施設 目標値 95.5%、実績値 96.4% (前年度 95.7%)、達成率 100.9% (前年度比 100.7%) 城北運動場 目標値 93%、実績値 95.4% (前年度 98.0%)、達成率 102.6% (前年度比 97.3%) 清水長崎新田スポーツ広場 目標値 94%、実績値 96.3% (前年度 94.7%)、達成率 102.4% (前年度比 101.7%) <p>イ 利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> 有度山総合公園運動施設 目標値 55,318 人、実績値 48,047 人 (前年度 50,364 人)、達成率 86.9% (前年度比 95.4%) 城北運動場 目標値 51,020 人、実績値 44,524 人 (前年度 44,442 人)、達成率 87.3% (前年度比 99.8%) 清水長崎新田スポーツ広場 目標値 85,035 人、実績値 73,350 人 (前年度 77,222 人)、達成率 86.3% (前年度比 95%) <p>令和 6 年度の施設利用者数等は、以下のとおり</p> <p style="text-align: right;">単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">令和 6 年度</th> <th>令和 5 年度</th> <th rowspan="2">増減率</th> </tr> <tr> <th>目標値 (事業計画)</th> <th>実績値</th> <th>達成率</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有度山総合公園 運動施設</td> <td>55,318</td> <td>48,047</td> <td>86.9%</td> <td>50,364</td> <td>-4.6%</td> </tr> <tr> <td>城北運動場</td> <td>51,020</td> <td>44,524</td> <td>87.3%</td> <td>44,442</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>清水長崎新田 スポーツ広場</td> <td>85,035</td> <td>73,350</td> <td>86.3%</td> <td>77,222</td> <td>-5.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>191,373</td> <td>165,921</td> <td>86.7%</td> <td>172,028</td> <td>-3.6%</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	令和 6 年度			令和 5 年度	増減率	目標値 (事業計画)	実績値	達成率	実績値	有度山総合公園 運動施設	55,318	48,047	86.9%	50,364	-4.6%	城北運動場	51,020	44,524	87.3%	44,442	0.2%	清水長崎新田 スポーツ広場	85,035	73,350	86.3%	77,222	-5.0%	合計	191,373	165,921	86.7%	172,028	-3.6%
施設名	令和 6 年度			令和 5 年度	増減率																														
	目標値 (事業計画)	実績値	達成率	実績値																															
有度山総合公園 運動施設	55,318	48,047	86.9%	50,364	-4.6%																														
城北運動場	51,020	44,524	87.3%	44,442	0.2%																														
清水長崎新田 スポーツ広場	85,035	73,350	86.3%	77,222	-5.0%																														
合計	191,373	165,921	86.7%	172,028	-3.6%																														

(2) 施設利用状況

ア 稼働率（テニスコート、多目的室等平均稼働率）

- ・有度山総合公園運動施設 64.3%
- ・城北運動場 58.2%
- ・清水長崎新田スポーツ広場 47.7%

(3) 人員配置状況

- ・有度山総合公園運動施設 正規職員2人、パート7人
- ・城北運動場 正規職員1人、パート7人
- ・清水長崎新田スポーツ広場 正規職員1人、パート11人

(4) 業務実施状況

令和6年度の事業実施状況は以下のとおり

■指定事業及び自主事業参加者数

単位：人

施設名	目標値 (仕様書)	実績値	達成率
有度山総合公園運動施設	7,400	5,968	80.6%
城北運動場	10,300	9,855	95.7%
清水長崎新田スポーツ広場	7,600	6,871	90.4%
合計	25,300	22,694	89.7%

■指定事業実施回数

ア 有度山総合公園運動施設

項目	目標値 (仕様書)	実績値	達成率
だれでも参加できる健康増進教室	1教室以上	4教室	400%
	全32回以上	140回	437.5%

イ 城北運動場

項目	目標値 (仕様書)	実績値	達成率
女性のスポーツ活動教室	1教室以上	1教室	100%
	全16回以上	40回	250%
だれでも参加できる健康増進教室	1教室以上	2教室	200%
	全40回以上	78回	195%

ウ 清水長崎新田スポーツ広場

項目	目標値 (仕様書)	実績値	達成率
幼児及び小学生の運動・外遊び教室	2教室以上	2教室	100%
	全60回以上	88回	146.7%
高齢者のスポーツ活動教室	1教室以上	1教室	100%
	全20回以上	40回	200%

だれでも参加できる健康増進教室	3教室以上 全120回以上	3教室 120回	100% 100%
障害のある人のスポーツ活動教室	1教室以上 全2回以上	1教室 2回	100% 100%

施設ごとの主な事業及び参加者人数は、以下のとおりである。

施設名	事業名		回数	延参加人数（人）
有度山総合公園運動施設	指定	初心者テニス教室	64回（2期制）	341
	指定	初級者テニス教室	76回（2期制）	363
	自主	テニスコミュニティプログラム	104回	1,578
城北運動場	指定	らくらくヨガ教室	40回	407
	指定	初心者テニス教室	78回（2期制）	566
	自主	リフレッシュヨガ教室	43回	425
清水長崎新田スポーツ広場	指定	運動遊び教室	48回	510
	指定	ピラティス教室	80回（2期制）	769
	自主	感謝祭	1回	638

（5）維持管理業務

各施設とも施設管理業務、施設利用許可等に関する業務、利用者へのサービス提供に関する業務を実施し、建物等の維持管理業務について一部を第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。

施設設備等の維持管理業務については、適切な維持管理が行われており、当課と協議のうえ、利用者の安全・安心を重点においた迅速な対応がとられている。各施設の主な修繕内容と対応は、以下のとおりである。

ア 有度山総合公園運動施設

- ・クラブハウス内照明器具LED化修繕

イ 城北運動場

- ・屋外トイレ排管詰まり修繕

ウ 清水長崎新田スポーツ広場

- ・3階体育室照明交換修繕
- ・屋外スロープゼブラライン塗り替え修繕
- ・2階屋外スロープ段差舗装修繕
- ・2・3階男女トイレ照明スイッチ交換修繕
- ・2・3階男女トイレ個室便座取替修繕

【検証・分析等】

各施設とも施設管理業務、施設利用許可等に関する業務、利用者へのサービス提供に関する業務を実施し、建物等の維持管理業務について一部を第三者委託により実施し、各業務とも事業計

画に従って適切に行われており、利用者の安心・安全な環境の提供に努めている。

3施設ともに、年間利用者目標に対して86%以上の集客を達成できている。有度山総合公園運動施設、清水長崎新田スポーツ広場での利用者の減少は、夏場の気温上昇により、熱中症警戒アラートが多く発令されていることも原因の一つであると考えられる。屋外の室場は、熱中症対策を強化し、利用者減少に努めていきたい。

指定事業、自主事業ともに概ね計画通りに実施されている。有度山総合公園運動施設にて昨年度に引き続き、施設利用と干渉しない早朝の時間帯を利用したジュニアテニススクールを開催し、参加者は延べ1,141人であった。創意工夫により施設を最大限活用する意識が見て取れる。今後更なる事業内容の見直しや広報活動等を進め、利用者のニーズに合わせた事業展開を期待する。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見等：山本育史プロテニスクリニックの申込の際、年齢・生年月日・住所等の個人情報を収集するのは何故か。個人情報を不当に収集しているのではないか。

対応：参加者の保険適用に必要な情報の為ご記入いただいている旨、スポーツ振興課から回答済み。

【検証・分析等】

具体的な意見、要望の内容に関する報告案件が少ないため、検証、分析しがたい部分があるが、日常の様子から、一般利用者や優先団体等と対話の機会を作るよう努め、そこで吸い上げた意見・要望を利用者の視点で真摯に受け止め検討していると判断できるため、今後、意見、要望をフィードバックすることに力を入れていくことに期待する。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

教室やイベント開催時に参加者向けアンケートを実施しており、満足度や改善点の調査を実施した。

【調査結果】

- ・有度山総合公園運動施設

回答者総数：121人、「満足」「まずまず満足」と回答した人数：117人（満足度96.7%）

- ・城北運動場

回答者総数：412人、「大変満足」「満足」と回答した人数：388人（満足度94.2%）

- ・清水長崎新田スポーツ広場

回答者総数：493人、「大変満足」「満足」と回答した人数：469人（満足度95.1%）

【検証・分析等】

3施設ともに参加者から90%を上回る満足または大変満足である旨の回答を得たことから、市民ニーズに沿った事業展開が継続的に実施されていると言え、高く評価できる。また、利用者にとって適切な施設運営がなされていることがわかる。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

施設の知名度を把握するため、市内主要スポーツショップ、スポーツイベントに来場した者、及び清水区・駿河区の地元企業や団体に対し、アンケート調査を実施した。

【調査結果】

回答者総数：924人

「知っている」「聞いたことがある」と回答した人数

- ・有度山総合公園運動施設 303人（認知度 32.8%）
- ・城北運動場 418人（認知度 45.2%）
- ・清水長崎新田スポーツ広場 317人（認知度 34.3%）

【検証・分析等】

3施設の認知度平均は37.4%であり、前年度における3施設平均の33.8%に対して3.6ポイント増と認知度が増加しているが、更なる認知度向上と新規利用者開拓はいずれの施設においても課題である。特に市が所管する広報媒体の積極的な活用や、Instagram等のSNSの活用、他の団体と連携した新規事業の実施等により、認知度向上と利用者増に期待したい。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(3) その他の調査

－：未実施

各スタッフが日常的に利用者との対話の機会を作るよう努め、吸い上げた意見・要望を全施設で共有、掲示により利用者へフィードバックすることにより、利用者満足度向上に努めている。

4 指定管理者の経理（収支）状況の評価

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

指定管理業務についての収支状況については、決算報告書のとおり、良好な状況である。利用者の利便性を配慮しながら、グリーンカーテンの設置やミストシャワーによる冷房効率を高める等の対策の実施など、柔軟な対応がなされている。教室利用については、利用者満足度は高いものの、参加定員を下回る事業があることから、広報媒体やSNSを活用するなどして認知度向上と利用者増に期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総合的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

○総括的な評価

【検証・分析等】

管理運営全般については、事業計画に従い良好に実施されており、利用者の意見に柔軟に対応するなど、指定管理者制度のメリットを十分に活かしている。

施設維持管理については、利用者が安心・安全に利用できるよう日常点検等により、常に施設全体の状況を把握し、適切な施設の管理に努めたり、月に1回、安全衛生職場ミーティングを開催しヒヤリハット報告書についての意見交換や安全衛生パトロール表の作成等スタッフの安全衛生に対する意識を高めたりしており、事業運営の質の向上を図り、日々サービスの改善に努めている。熱中症対策として、昨年度に引き続き、各施設にグリーンカーテンやミスとシャワーの設置、熱中症患者が発生した場合に備えた経口補水液の常備、サンシェードやテントの設置などを行い、安全性と快適性の双方が確保された状態である。昨今の猛暑により屋外の室場の利用者減少が懸念されているため、今後もさらなる熱中症対策に力を入れていき、利用率の回復に努めてほしい。

指定事業については、全ての施設で仕様書の規定を上回る内容で実施されており、参加者の年齢や技術、興味に応じてスポーツを楽しめる事業を展開している。しかし、3施設とも定員に対して申込者数が少ないことから、今後の更なるPR活動による教室性の増加に期待する。

自主事業については、利用者アンケート等から利用者ニーズを把握し、事業を展開している。具体的には、中学生を対象としたソフトテニス大会の開催や、テニスプロが講師として参加するテニスイベントや親子や乳幼児を対象とした新規教室の開講など、利用者増加のための事業を積極的に実施している。また、調査結果を基に、長崎新田スポーツ広場で実施している親子かけっこ教室の回数を、今までの2か月に1回から、月に1回に増やすなど利用者の満足度向上のために取り組んでいる。

また、昨年度に引き続き、「NPO 法人ちるふおれ」と協力した子ども食堂の開催や、「静岡大学教育学部附属特別支援学校」の生徒が育てた野菜を販売する野菜販売会の実施など、地域や近隣の学校と連携したイベント等を開催し、新たな交流の場を提供した。参加者から好評を得ていることから、利用者満足度の向上につながっているといえる。

令和6年4月より強化された労働安全衛生法の新たな化学物質の規制に則り、施設で使用しているリスクのある薬剤や薬品を安全なものに変更していたり、自社で生成したアルカリイオン電解水の使用や環境に配慮した物品購入等を行っていたり、環境に配慮した調達や業務実施が行われている。

以上のとおり、新規利用者を取り込みながら個々のニーズに合わせた多種多様な事業を実施することで、「静岡型 Sports in Life」の推進に大きく寄与しており、引き続き、地域交流の強化を図るとともに新規利用者獲得に向けた事業を積極的に実施してもらいたい。

今後も、他施設の運営ノウハウの活用やストリングサービス等、3施設一体管理のメリットを活かした更なる利用促進及び魅力ある事業展開に期待する。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

